

## 【第三者保証報告 (WEB版)】



### 独立保証報告書

2011年10月11日

東日本旅客鉄道株式会社  
代表取締役社長 清野 智 殿

KPMG あずさサステナビリティ株式会社  
東京都新宿区津久戸町1番2号  
代表取締役社長 魚住 隆大  
取締役 斎藤 和彦

**目的及び範囲**  
当社は、東日本旅客鉄道株式会社(以下、「会社」という。)からの委嘱に基づき、会社が作成したJR東日本グループ社会環境報告書 2011(WEB版)(以下、「社会環境報告書」という。)に対して限定的保証業務を実施した。本保証業務の目的は、社会環境報告書に記載されている2010年4月1日から2011年3月31日までを対象とした☆マークの付されている環境パフォーマンス指標及び環境会計指標(以下、「指標」という。)が以下に示す会社の定める基準に従って作成されているか、また、重要な環境情報が漏れなく開示されているかについて保証手続を実施し、その結論を表明することである。社会環境報告書の記載内容に対する責任は会社にあり、当社の責任は、限定的保証業務を実施し、実施した手続に基づいて結論を表明することにある。

**判断基準**  
会社は環境省の環境報告ガイドライン 2007年版及び環境会計ガイドライン 2005年版等を参考にして定めた指標の算定・報告基準(以下、「会社の定める基準」という。)に基づいて社会環境報告書を作成しており、当社はこの会社の定める基準を指標についての判断基準としている。また、重要な環境情報の開示の網羅性についての判断基準としては、サステナビリティ情報審査協会の「環境報告審査・登録マーク付与基準」([http://www.j-sus.org/kitei\\_pdf/fogohuyo\\_env.pdf](http://www.j-sus.org/kitei_pdf/fogohuyo_env.pdf))(以下、「マーク付与基準」という。)を用いている。

**保証手続**  
当社は、国際監査・保証基準審議会の国際保証業務基準(ISAE)3000「過去財務情報の監査又はレビュー以外の保証業務」(2003年12月改訂)及びサステナビリティ情報審査協会のサステナビリティ情報審査業務指針(2009年12月改訂)に準拠して本保証業務を実施した。本保証業務は限定的保証業務であり、主として社会環境報告書上の開示情報の作成に責任を有するもの等に対する質問、分析的手続等の保証手続を通じて実施され、合理的保証業務ほどには高い水準の保証を与えるものではない。  
当社の実施した保証手続には以下の手続が含まれる。

- 社会環境報告書の作成・開示方針についての質問
- 会社の定める基準の検討
- 指標に関する算定方法及び内部統制の整備状況に関する質問
- 集計データに対する分析的手続の実施
- 会社の定める基準に従って指標が把握、集計、開示されているかについて、試査により入手した証拠との照合並びに再計算の実施
- リスク分析に基づき選定した1事業所における現地注査
- マーク付与基準に記載されている重要な環境情報が漏れなく開示されているかについて、質問及び内部資料等の閲覧により検討
- 指標の表示の妥当性に関する検討

**結論**  
上述の保証手続の結果、社会環境報告書に記載されている指標が、すべての重要な点において、会社の定める基準に従って作成されていない、または、重要な環境情報が漏れなく開示されていないと認められる事項は発見されなかった。  
当社及び本保証業務に従事したものと会社との間には、サステナビリティ情報審査協会の倫理規程に規定される利害関係はない。

以上

JR東日本単体のエネルギー消費量の集計にあたり、輸送部門とそれ以外の部門、また他社への供給分について集計範囲を整理しました。JR東日本のエネルギー消費量を把握するなかで、グループ会社のエネルギー消費量の整理も進み、それぞれのエネルギー消費量やCO<sub>2</sub>排出量がより実態を示す数値になったと考えます。

エネルギーに関しては情報の整理が進みましたが、グループ会社の環境に関する定量情報は、「グループ全体の環境負荷」で開示されているのみです。JR東日本単体と比較して個々のグループ会社の環境負荷は小さく、また、さまざまな事業を行うグループ会社の環境負荷について説明することが難しいなどの理由でJR東日本に焦点を当てた報告がされてきたということは十分に理解できます。しかし、グループ全体では鉄道以外の事業が年々拡大していますので、「JR東日本グループ」の年度報告とするならば、鉄道以外の事業についても、方針や取り組み、その結果の開示ということが必要になってきているのではないかと考えます。



KPMG  
あずさサステナビリティ株式会社  
菅生 直美氏